別記様式第7号

飼料生産拠点育成地区事業に関する事業評価票

都道府県名	市町村名	事業実施主体名	対象作物・畜産物名	事業実施初年度	成果目標の具体的な内容	成果目標の達成状況							具体的な取組内容	事業内容（工種、施設区分、構造、規格、能力等）	地方農政局長等の意見
						基準年 平成23年	1年目 平成24年	2年目 平成25年	3年目 平成26年	4年目 平成27年（目標年）	目標値	達成率（%）			
山形県	米沢市・上山市・長井市南陽市・川西町・飯豊町	山形県南部地区飼料自給率向上協議会	稲WCS青刈りﾄｳﾓﾛｺｼ	平成24年度	産地全体の粗飼料自給率(%)	58.5%	59.4%	63.3%	61.7%	65.5%	62.2%	189.2	飼料生産組織経営高度化支援	ｺﾝﾊﾞｲﾝﾍﾞｰﾗｰ1台（ｸﾛｰﾗｰ5条刈）、自走ﾗｯﾌﾟﾏｼｰﾝ1台（クローラー適応ロールベール Φ80～110 ×85～100）	当該推進事業を実施することにより、耕種農家、畜産農家、コントラクター間の連携が図られ、産地全体での粗飼料品質の向上や作付面積の拡大につながった。 また、稲WCS収穫機械を導入することにより、稲WCSの作付面積が当初目標の60.65haに対し114.1haと1.9倍の拡大及び収量増となった。青刈トウモロコシについても当初目標148.0haに対し150.0haと拡大し、産地全体の粗飼料自給率が向上したことから成果目標は達成できたと評価できる。 一方、粗飼料生産額の向上については、当初目標62,282千円に対し、3年目71,064千円と達成したが4年目に64,878千円と減額に転じた。これは、青刈りトウモロコシが作付面積を拡大したものの収穫時期の天候不良により単収が減したため収量が減じたこと及び品質が劣ったことが生産額に影響したものである。 当該目標については、3年目の26年度に達成していること、また、青刈りトウモロコシの作付面積についても3年目から4年目に拡大し目標を達成していることから、生産額の減額は天候による一時的なものであり、事情やむを得ないものと判断されることから、本年度の目標については達成したものと見なす。
					粗飼料生産額の向上	48,495千円	53,960千円	64,020千円	71,064千円	62,282千円	64,878千円	84.2			
合計															